

平成29年度入学

岐阜大学工学部
3年次編入学
学生募集要項

● 推薦入試

● 一般入試

平成28年 4月



国立大学法人

岐阜大学

目 次

1. アドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
2. 募集人員	1
3. 入試の種類及び入試日程	2
4. 出願資格	3
5. 障がいのある者の出願に当たっての事前相談	4
6. 出願手続	6
7. 入試方法	9
8. 合格者発表	12
9. 入学手続	12
10. 個人成績の開示内容及び請求方法等	13
11. 検定料返還に関する留意事項	14
12. 授業料	14
13. 岐阜大学工学部案内	15
14. 既修得単位の認定について	15
15. その他の注意事項	15
16. 入試統計及び過去問題の請求について	16
17. 個人情報の取扱いについて	16
18. 学生募集要項の請求方法	16
19. 試験場への案内	17

出願書類様式一式

願書は、必ず志願者本人が記入してください。
問い合わせは、原則として志願者本人がするようにしてください。

1. アドミッションポリシー（入学者受入方針）

教育目的

工学部では，社会，自然，文化等に対する深い見識，優れた感性及び健全な心を養います。同時に，専門特化型から幅広い総合型まで，多様な個性に合った能力を育みます。これにより，人間性豊かで創造力に富んだ技術者の育成を目指します。

求める学生像

高等専門学校や短期大学の卒業生などで，より高い専門教育を受けようとする者の学習意欲に応えたとともに，多様な背景を持つ学生の個性に合った進路の選択の機会を与えるために，以下の資質を備えた学生を求めています。

- ① これまでに学んだ専門科目をより深く極めようとする意欲
- ② 先端的工学分野を究めようとする意欲
- ③ 専門教育を受けるに必要な基礎学力
- ④ 自然現象，社会現象などへの知的好奇心
- ⑤ 人間社会に貢献する意欲

学部学科の入試における特色

学力試験と面接を通じて，基礎学力，学習意欲，人物を総合的に評価します。

2. 募集人員

学 科	コース	入学定員	募集人員	
			推薦入試	一般入試
社会基盤工学科	環 境 コ ー ス	30名	約20名	約10名
	防 災 コ ー ス			
機 械 工 学 科	機 械 コ ー ス			
	知能機械コース			
化学・生命工学科	物質化学コース			
	生命化学コース			
電 気 電 子 ・ 情 報 工 学 科	電 気 電 子 コ ー ス			
	情 報 コ ー ス			
	応 用 物 理 コ ー ス			

3. 入試の種類及び入試日程

入学者選抜試験は、推薦入試及び一般入試の2種類の方法で行います。

推薦入試

試験日	試験内容	試験時間	試験場所
平成28年6月4日(土)	面接	13時30分～	岐阜大学工学部 (18ページ案内図参照)

一般入試

試験日	試験内容	試験時間	試験場所	
平成28年6月25日(土)	学力試験	数学	9時～9時50分	岐阜大学工学部 (18ページ案内図参照)
		英語	10時15分～11時5分	
		専門	11時30分～12時50分	
	面接	13時40分～		

4. 出願資格

推薦入試

平成29年3月に高等専門学校又は短期大学の下記表に掲げる学科を卒業見込みの者。

〈推薦基準〉

- ①人物及び学力が優秀であり、在籍学校等の長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者。なお、同一人を他大学と重複して推薦することはできません。
- ②同一高等専門学校若しくは同一短期大学からの推薦者数の上限は、社会基盤工学科のみ各コース1名、その他の学科は各コース3名とします。

本学部の学科	本学部のコース	高等専門学校又は短期大学での学科
社会基盤工学科	環境コース	土木工学科, 環境都市工学科, 建設環境工学科, 建設システム工学科, 都市システム工学科, 土木建築工学科, 建設工学科, 都市工学科, 環境建設学科, 構造工学科, 環境工学科, 環境システム工学科, 総合工学システム学科 (環境都市システムコース), 総合システム工学科 (都市環境コース (土木系))
	防災コース	
機械工学科	機械コース	機械工学科, 機械システム工学科, 機械電気工学科, 機械電子工学科, 航空工学科, 電子機械工学科, 総合システム工学科 (機械システムコース)
	知能機械コース	機械工学科, 機械システム工学科, 機械電気工学科, 機械電子工学科, 航空工学科, 電子機械工学科, 総合システム工学科 (機械システムコース), 電子制御工学科, 制御情報工学科, システム制御工学科, ものづくり工学科 (ロボット工学コース)
化学・生命工学科	物質化学コース	物質工学科, 物質化学工学科, 生物応用化学科, 応用化学科, 物質環境工学科
	生命化学コース	物質工学科, 物質化学工学科, 生物応用化学科, 工業化学科, 応用化学科, 生物工学科, 生物化学工学科, 生物生産技術学科, 生物資源工学科
電気電子・情報工学科	電気電子コース	電気工学科, 電気電子工学科, 電気情報工学科, 電子工学科, 電子情報学科, 電子情報工学科, 電子制御工学科, 電子機械工学科, 情報電子工学科, 情報通信工学科, 制御情報工学科, 機械電気工学科, 情報処理工学科, システム制御工学科, 電気電子情報工学科, 電気システム工学科, 電気電子システム工学科, 電子電気工学科, 総合システム工学科 (電気電子コース)
	情報コース	情報工学科, 電気情報工学科, 電子情報工学科, 電気電子情報工学科, 制御情報工学科, 情報処理工学科, 情報通信工学科, 情報システム工学科 上記以外の, コンピュータプログラミング, アルゴリズムを単なるスキルとしてではなく, 数学, 論理代数などから体系的に学ぶ工学系の情報系学科又はコース
	応用物理コース	電気工学科, 電気電子工学科, 電気情報工学科, 電子工学科, 電子情報学科, 電子情報工学科, 電子制御工学科, 電子機械工学科, 情報電子工学科, 情報通信工学科, 制御情報工学科, 機械電気工学科, システム制御工学科, 情報工学科, 電気・電子システム工学科, 物質工学科, 材料工学科

*上記にない学科で出願を希望する場合は、平成28年4月28日(木)までに在籍学校等の長名(学校長, 学長又は学部長名)で授業案内等を添えて岐阜大学工学部長宛に資格審査を申請してください。問い合わせがない場合は、出願書類を受理できません。

一般入試

- ①高等専門学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者
- ②短期大学を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者
- ③専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること）を満たす課程を修了した者又は平成29年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- ④大学を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者
- ⑤高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科の課程を修了した者（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- ⑥大学に2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上を修得した者及び平成29年3月修得見込みの者（平成29年3月をもって2年間在学となる者を含む）
ただし、必要在学期間及び単位数は同一大学在学中においてに限る。
なお、62単位を修得見込みの者が、平成29年3月までに修得できなかった場合は、合格を取り消す。
- ⑦学位授与機構により学士の学位を授与された者及び平成29年3月までに授与見込みの者
- ⑧外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者
- ⑨外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程をわが国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）

5. 障害のある者の出願に当たっての事前相談

学校教育法施行令第22条の3に定める身体に障害を有する志願者又は発達障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、出願に先立ち本学に相談する必要があります。相談の期限及び方法等は次のとおりです。

(1) 相談の期限

推薦入試 平成28年4月28日（木） 17時まで
一般入試 平成28年5月23日（月） 17時まで

(2) 相談の方法

下記の書類を岐阜大学工学部入試係へ提出してください。なお、必要に応じて志願者又は関係者との面談等を行うことがあります。

- a 障害者受験・修学上の配慮申請書（本学所定の用紙）
- b 医師の診断書又は身体障害者手帳の写し

(3) 本学所定の用紙の請求方法

障害者等受験・修学上の配慮申請書の用紙を請求する場合は、返信用封筒として「長形3号封筒（縦23.5cm ×横12.0cm）」にあなたの受信住所、郵便番号、氏名を記入の上、82円切手を貼付し、これを折りたたんでも構いませんので、定形内の封筒に入れ、表に「障害者等受験・修学上の配慮申請書請求」と朱書し、下記へ申し込んでください。

なお、岐阜大学のホームページからもダウンロードすることができます。

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学工学部入試係

T E L 058-293-2371 / 2372

(4) 対象者

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発 達 障 害	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため特別な措置を必要とするもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とする程度の機能障がい有するもの

〔参考〕学校教育法施行令第22条の3、発達障害者支援法第2条第1項

(5) 相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限後に不慮の事故等により身体に障害を有することとなった場合は、その際に相談してください。

6. 出願手続

(1) 出願期間

推薦入試

平成28年5月9日（月）～5月11日（水）必着

一般入試

平成28年6月13日（月）～6月15日（水）必着

上記期間内に到着するように郵送してください。

ただし、期限後に本学部に着したものについては、期限日前日までの消印のある「**簡易書留速達**」に限り受理しますが、それ以外は受け取りません。

(2) 出願方法等

共通（推薦入試、一般入試）

- ①郵送に限ります（持込み不可）。
- ②この要項に添付してある本学所定の出願用封筒を使用し、出願書類一式を入れ、郵便局の窓口で「**簡易書留速達**」として郵送してください。
郵便局の窓口で受け取った簡易書留速達の受領書は、出願したことを証明する重要な書類となりますので、大切に保管しておいてください。
- ③高等専門学校等から複数の願書をまとめて送る際は、個人ごとに本学所定の出願用封筒に入れ、封をした上で、岐阜大学工学部入試係宛に送ってください。
- ④出願書類受付後は、記載内容の変更は認めません。また、一度受理した出願書類及び一旦領収した検定料は原則として返還いたしません。
- ⑤出願書類等提出先

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学工学部入試係

T E L 058-293-2371 / 2372

(3) 出願書類等

共通（推薦入試，一般入試）

出願書類	注 意 事 項
入 学 志 願 票 (電 算 処 理 原 票)	<ul style="list-style-type: none"> • 所定の用紙に，黒のボールペンで必要事項を記入してください。
写 真 票 試 験 場 座 席 番 号 票	<ul style="list-style-type: none"> • 所定の用紙に，黒のボールペンで必要事項を記入してください。 • 写真票に写真1枚（出願3か月以内に撮影した上半身，無帽，正面向きの縦4 cm ×横3 cmのもの）を貼付してください。
受 験 票 (郵 便 は が き)	<ul style="list-style-type: none"> • 所定の用紙に郵便番号，住所，氏名，志望コースを記入し，切手362円分（切手は2枚以内）を貼付してください。（「様」を消したり，「行」に直したりしないでください。）
振 込 証 明 書 (検 定 料)	<p>検定料 30,000円</p> <p>①所定の「入学検定料払込用紙」に住所，氏名等必要事項を記入の上，金融機関窓口で検定料を振込んでください。振込手数料は御負担願います。</p> <p>②振込んだ際に，金融機関が収納印を押した「振込証明書」と「受領書」を受取り，<u>振り込み証明となる「振込証明書」は，入学志願票に貼り，出願書類として提出してください。</u>「受領書」は本学から「受験票」が届くまでは保管してください。</p> <p>注意事項</p> <p>①「電信扱い」が利用できる金融機関（銀行，信用金庫，農協，信用組合）を御利用ください。（ゆうちょ銀行は利用できません。）なお，<u>午後は「電信扱い」の取扱いができない金融機関があります。銀行等の取扱期限最終日（振込依頼書に記載）は，振込手続を午前中に済まされるよう特に注意してください。</u></p> <p>②いったん領収した検定料は原則として返還いたしませんので御注意ください。</p> <p>③出身学校において，日本政府（文部科学省）国費留学生として奨学金を受給している者も，検定料を振込んでください。（本学の入学者選抜に合格し，入学することを前提とした奨学金の延長申請をする者は，延長が決定した場合，本学へ入学した後に検定料を返還しますので，決定通知書を添えて工学部入試係へ申し出てください。）</p> <p>* 取扱期限に注意してください。 * A T Mでの振込不可。</p>
あ て 名 シ ー ル	<ul style="list-style-type: none"> • 合格通知書等送付用です。 • 所定の用紙（3枚とも）に，合格通知書や入学手続関係書類等を確実に受け取ることができる郵便番号，住所，氏名を記入してください。（「様」を消したり，「行」に直したりしないでください。）
住 民 票 の 写 し	<ul style="list-style-type: none"> • 外国人留学生は提出してください。 • 市区町村長発行のもの（在留資格及び在留期限を記載したもの）。登録していない場合は，パスポートの写し（本人氏名，生年月日，性別，在留資格を記載した部分及び日本国査証の部分）。
国費（日本政府）留学生 証 明 書	<ul style="list-style-type: none"> • 国費（日本政府）留学生のみ提出してください。 • 出身学校の長等が証明したもの。

* 推薦入試と一般入試で提出様式が異なりますので，出願の際はご注意願います。

推薦入試

出願書類	注 意 事 項
出願資格を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> 卒業見込証明書, 修了見込証明書等の出願資格を証明できるもの。 出願資格（卒業見込又は修了見込）を成績証明書で証明できる場合は, 提出する必要はありません。
成 績 証 明 書 (調 査 書 を 含 む)	<ul style="list-style-type: none"> 在籍学校等の長が作成し, 厳封してください。 短期大学卒業見込みの者及び高等学校から高等専門学校へ編入学した者については, 高等学校の「調査書」を併せて添付してください。
推 薦 書	<ul style="list-style-type: none"> 所定の用紙により, 在籍学校等の長が作成し, 厳封してください。 裏面に推薦理由を記入してください。
志 望 理 由 書	<ul style="list-style-type: none"> 所定の用紙に, 自筆で300字程度にまとめてください。

一般入試

出願書類	注 意 事 項
出願資格を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> 卒業（見込）証明書, 修了（見込）証明書, 学位授与（見込）証明書等の出願資格を証明できるもの。 出願資格（卒業又は卒業見込）を成績証明書で証明できる場合は, 提出する必要はありません。 <p>《出願資格⑥に該当する者で, 修得見込みの者》 以下の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 在学期間証明書（現に在学している大学所定の用紙。休学期間のある場合はその期間も分かるもの） 成績証明書。なお, 履修中の科目については, 履修科目証明書または履修科目登録状況表（在学中の場合）も添付する。 <p>《出願資格⑥に該当する者で, 既に条件を満たしている者》 在学期間, 単位数を共に証明する成績証明書</p> <p>《出願資格⑧, ⑨に該当する者》 所定の用紙により, 履歴書を提出してください。 (出願書類様式一式参照)</p>
成 績 証 明 書	<ul style="list-style-type: none"> 在籍学校等の長が作成し, 厳封してください。

7. 入試方法

共通注意事項

- 試験実施場所等については、当日、工学部正面玄関に掲示します。
- 試験当日は、必ず受験票を持参してください。
- 集合時刻は、試験開始30分前です。
- 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り、受験を認めます。

推薦入試

面接（口頭試問を含む）及び成績証明書（調査書を含む）により、総合的に合否を判定します。
なお、推薦書及び志望理由書は面接において参考資料とします。

(1) 試験日時等

試験日	試験内容	試験時間	試験会場
平成28年6月4日(土)	面接	13時30分～	工学部正面玄関にて掲示

(2) 配点及び合否判定基準

①配点

	面接	成績証明書	合計
配点	150	100	250

②合否判定基準

合格者の決定に当たっては、コースごとに総得点の上位の者から決定します。また、同点者については、

面接の得点の高い者を上位とします。

なお、次のいずれかに該当する者は合格対象としません。

面接の得点が配点の70%未満の者

成績証明書の得点が配点の50%未満の者

一般入試

学力試験及び面接（口頭試問を含む）により、総合的に合否を判定します。

なお、成績証明書は面接において参考資料とします。

(1) 試験日時等

試験日	試験内容	試験時間	試験会場
平成28年6月25日(土)	学力試験	下記(2)のとおり	工学部正面玄関にて掲示
	面接	13時40分～	

(2) 学力試験時間及び学力試験科目

学 科	コース	共 通 科 目		専 門 科 目 (11時30分～12時50分)	
		9時～ 9時50分	10時15分～ 11時05分	出 題 内 容	持込み物品
社会基盤 工 学 科	環境コース	数学	英語	構造力学, 土木材料学, 土質力学, 水理学, 土木計画学, 環境衛生工学 の中から2科目選択(上記科目の基 礎的事項について問う)	電卓
	防災コース				
機械工学科	機械コース	数学	英語	機械工学(材料力学, 機械加工, 機 械力学, 流体力学, 熱力学, 制御工 学の基礎的事項について問う)	電卓
	知能機械 コ ー ス				
化学・生命 工 学 科	物質化学 コ ー ス	/	英語	物理化学, 無機化学, 有機化学の基 礎的事項について問う	電卓
	生命化学 コ ー ス			物理化学, 有機化学, 生物化学の基 礎的事項について問う	電卓
電気電子・ 情報工学科	電気電子 コ ー ス	数学	英語	電磁気学, 電気回路, 電子回路の基 礎的事項について問う	/
	情報コース			情報(情報数学, 計算機工学, プロ グラミングの基礎的事項について問 う)	/
	応用物理 コ ー ス			数学(微積分学, 線形代数, 常微分 方程式), 物理(力学, 電磁気学)	/

注意事項

- ① 共通科目「数学」の出題範囲は、「微積分学, 線形代数」です。
- ② 社会基盤工学科, 機械工学科及び化学・生命工学科については, 関数機能のついた電卓(プログラム機能のついたものは不可)を持参してください。それ以外の機能がついた電子機器等は使用できません。
- ③ 学力試験時間中, 受験票の他に机の上に置けるものは, 「黒鉛筆, シャープペンシル, 消しゴム, 鉛筆削り, 時計(時計機能のみのもの), メガネ, ハンカチ, ティッシュペーパー(袋から取り出したもの), 目薬, 電卓(社会基盤工学科, 機械工学科及び化学・生命工学科の受験者のみ)」です。
- ④ 学力試験時間内の途中退室は認めません(用便, 急病除く)。

(3) 配点及び合否判定基準

①配点

学 科	コ ー ス	学 力 試 験			面 接	合 計
		数 学	英 語	専 門		
社 会 基 盤 工 学 科	環 境 コ ー ス	100	100	200	200	600
	防 災 コ ー ス	100	100	200	200	600
機 械 工 学 科	機 械 コ ー ス	100	100	200	200	600
	知 能 機 械 コ ー ス	100	100	200	200	600
化 学 ・ 生 命 工 学 科	物 質 化 学 コ ー ス	—	100	300	200	600
	生 命 化 学 コ ー ス	—	100	300	200	600
電 気 電 子 ・ 情 報 工 学 科	電 気 電 子 コ ー ス	100	100	200	100	500
	情 報 コ ー ス	200	100	200	100	600
	応 用 物 理 コ ー ス	100	100	200	200	600

②合否判定基準

合格者の決定に当たっては、コースごとに、総得点の上位の者から決定します。また、同点者については、学力試験の得点の高い者を上位とします。

なお、次の基準のいずれかに該当する者は合格対象としません。

面接の得点が配点の70%未満の者

学力試験又は面接試験のうち1科目でも欠席した者

8. 合格者発表

推薦入試

平成28年6月10日（金） 12時

一般入試

平成28年7月11日（月） 12時

共通（推薦入試、一般入試）

- ①工学部正面玄関に合格者の受験番号を掲示し、合格者には、同日に合格通知書を郵便発送します。
- ②電話での結果の問い合わせには一切応じません。
- ③岐阜大学ホームページ (<http://www.gifu-uac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。掲載期間は、合格者発表日から1週間です。ただし、ホームページでの発表は情報提供サービスの一環として行うものですので、必ず合格通知書又は学内の掲示により確認してください。
- ④推薦入試においては、推薦学校等の長へ、合否の結果を文書で通知します。

《推薦入試で不合格となった者の再出願について》

推薦入試で不合格となった者で「一般入試」に出願を希望する者は、改めて所定の方法で出願してください（調査書又は成績証明書の再提出は不要です）。

9. 入学手続

- (1) 入学確約書及び入学意思回答書の提出について

推薦入試の合格者は、平成28年6月24日（金）までに「入学確約書」を工学部入試係へ提出してください。

一般入試の合格者は、平成28年7月29日（金）までに「入学意思回答書」を工学部入試係へ提出してください。

- (2) 工学部からのお知らせについて

合格者には入学意思の有無に関わらず、平成28年10月中旬に工学部便覧及び各コースからの履修等に関するメッセージを送付します。

- (3) 入学手続等関係書類の送付について

合格者には、平成29年2月初旬に「入学手続案内」を送付します。

入学手続は、平成29年2月中旬を予定しています。

- (4) 入学手続時に要する経費について

入 学 料 282,000円（予定額）

学生教育研究災害傷害保険料 2,430円（付帯賠償含む）

- ・詳細については、「入学手続案内」を御一読ください。
- ・入学料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

- (5) 入学辞退について

入学手続を所定の期日までに行わない者は、本学への入学の意思がなく入学を辞退したものとみなします。

- (6) 合格の取り消しについて

一般入試における出願資格⑥で出願した者で、所定の単位を修得見込みの者が、平成29年3月までに62単位以上を修得できなかった場合は、合格を取り消し入学手続を破棄します。

10. 個人成績の開示内容及び請求方法等

開示内容

一般入試は受験者本人からの請求に基づき、本人の得点（合否判定に使用した総得点）また、合格者には、合格したコースの試験成績（最高点、平均点、最低点）を併せて開示します。なお、合格者が4人以下のコースについては試験成績（最高点、平均点、最低点）を開示しません。また、合格者が10人以下のコースについては、最低点を開示しません。

推薦入試は面接のみのため、本人の得点及び合格者の試験成績は開示しません。

開示の請求方法

請求できる者	本人に限ります。
請求方法	請求先（入試課）の窓口を持ち込むか郵送してください。
請求期間	平成29年5月1日（月）から5月31日（水）（消印有効） 窓口受付は、土曜・日曜及び祝日を除く9時から17時まで （請求用紙の配付も5月1日以降とします。）
請求先	〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学学務部入試課
必要書類	・岐阜大学入試情報開示請求書※ ・岐阜大学受験票（コピー不可。開示の際にお返しします。） ・返信用封筒（開示通知書送付用） 長形3号封筒に、本人の郵便番号、住所、氏名を明記の上、402円分の切手（簡易書留料金）を貼付してください。 ※開示請求書用紙の入手 ・次のいずれかの方法で入手できます。 ①入試課の窓口で受け取る。（9時から17時まで） ②岐阜大学のホームページ（ http://www.gifu-u.ac.jp ）からプリントアウトする。なお、プリントアウトできるのは、請求期間中だけです。 ③郵便で請求する。 返信用封筒（長形3号の封筒に82円切手貼付）を「請求先」あてに送ってください。
開示方法	本人に開示決定通知書を郵送します。 請求受付後、開示までに約1か月を要しますので、あらかじめ了承願います。

11. 検定料返還に関する留意事項

①次の場合を除き、一旦領収した検定料は原則として返還しません。

- a 出願書類が受理されなかった場合
- b 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- c 検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合

②返還請求の方法

下記の a～f を明記した検定料返還請求書（任意様式）を作成し、「岐阜大学検定料振込金（兼手数料）受領書」を添付して、岐阜大学工学部入試係（〒501-1193 岐阜市柳戸1番1）まで郵送してください。（封筒には「検定料返還請求書 在中」と朱書きしてください。）
手数料は返還致しませんので、各自ご負担願います。

なお、返還請求は、下記の期間中にお願ひ致します。

推薦入試：平成28年5月12日（木）から6月3日（金）

一般入試：平成28年6月16日（木）から6月24日（金）

- a 返還請求の理由
- b 志願者氏名（フリガナ）、押印
- c 現住所
- d 連絡先電話番号
- e 志望コース名等
- f 検定料を受け取る銀行名、支店名、預貯金種別、口座番号、口座名義（フリガナ）

12. 授業料

(1) 授業料について

授業料（前学期分） 267,900円（年額535,800円）（予定額）

- 前学期分の授業料は5月に口座振替にて納入していただきます。
- 詳細については、「入学手続案内」を御一読ください。
- 授業料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

13. 岐阜大学工学部案内

工学部の起源は、昭和17年岐阜県立高等工業学校創設に始まり、その後変遷を経て、昭和25年岐阜県立大学工学部となり、昭和27年国立に移管され、岐阜大学工学部となりました。

平成14年4月には、旧6学科（土木工学科、機械システム工学科、応用精密化学科、生命工学科、電気電子工学科、応用情報学科）を改編・新設し、社会基盤工学科、機械システム工学科、応用化学科、電気電子工学科、生命工学科、応用情報学科、機能材料工学科、人間情報システム工学科、数理デザイン工学科の9学科体制となりました。

更に平成25年4月に改編し、社会基盤工学科（環境コース・防災コース）、機械工学科（機械コース・知能機械コース）、化学・生命工学科（物質化学コース・生命化学コース）、電気電子・情報工学科（電気電子コース・情報コース・応用物理コース）の4学科・9コース体制となりました。

〈大学院について〉

学部卒業後、さらに高度の技術の理論及び応用を研究するため大学院工学研究科（博士課程）があり、その前期課程（修士課程・標準修業年限2年）には学部の旧学科に対応した社会基盤工学、機械システム工学、応用化学、電気電子工学、生命工学、応用情報学、機能材料工学、人間情報システム工学及び数理デザイン工学の9専攻があります。（平成29年度改組予定）

なお、後期課程（博士課程・標準修業年限3年）には生産開発システム工学、物質工学及び電子情報システム工学の3専攻があります。

また、前期課程と後期課程の両方に独立専攻の「環境エネルギーシステム専攻」を設置しており、環境問題と新エネルギー開発をテーマに、他の専攻と連携を図っています。

学科の案内については、本学工学部のホームページ（<http://www.eng.gifu-u.ac.jp/>）を御覧ください。

講義内容については、岐阜大学 WEB シラバス（<http://syllabus.gifu-u.ac.jp/>）から検索・閲覧が可能です。

14. 既修得単位の認定について

卒業に必要な単位数は132単位です。3年次編入学生に対しては、2年次後学期までに開講されている教養科目、基礎科目、学科共通科目及びコース科目の単位を、おおむね認定する予定です。ただし、科目によっては認定されないものもあるため、個人によっては2年次開講科目を履修する必要があります場合があります。詳しくは入学ガイダンス（4月上旬）の際に説明し、合格者にはシラバスや成績証明書の提出を求めます。

15. その他の注意事項

- ①編入学後の転部、転科、転コースはできません。
- ②応用物理コースを除くコースでは、高等学校教諭一種免許状[工業]の申請に必要な単位を修得することができますが、2年間で揃えることは、困難です。
- ③応用物理コースでは、高等学校教諭一種免許状[数学]の申請に必要な単位を修得することができますが、2年間で揃えることは、困難です。

16. 入試統計及び過去問題の請求について

入試情報等については、岐阜大学工学部のホームページを御覧ください。

- 岐阜大学HP > 学部・大学院 > 工学部 > 工学部オリジナルサイトへ >
岐阜大学工学部HP > 入学・進学希望の方へ > 入試情報（学部）

17. 個人情報の取扱いについて

提出された志願票等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、入試情報処理システムに登録されますが、本学は、志願票等及び登録された個人情報を責任をもって管理・保管します。入学試験業務終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはなく、また、第三者に開示することはありません。なお、第三者とは、本学入試業務担当者のうち個人情報に接する必要がある者、以外の者です。

- (1) 合格者について、入学手続きに必要なデータを使用する場合
- (2) 入学者について、学生証の作成、カリキュラム登録、成績管理等、本人が大学生活をする上で必要な事務にデータを使用する場合
- (3) 入学者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合。ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います。
- (4) 本人の同意が得られた場合
- (5) 法令等により開示が求められた場合

18. 学生募集要項の請求方法

- (1) 返信用として角形2号サイズ（33cm×24cm）の封筒を用意してください。
この封筒に返信先（郵便番号・住所・宛名）を記入の上、250円分の郵便切手を貼ってください。
※速達を希望する場合は、“速達”と朱書し、さらに280円分の切手を追加して貼ってください。
- (2) 返信用封筒を折りたたんで送信用の封筒（長形3号など任意）に入れてください。
送信用封筒の表面に“工学部3年次編入学学生募集要項希望”と朱書してください。
- (3) 宛先
〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学工学部入試係

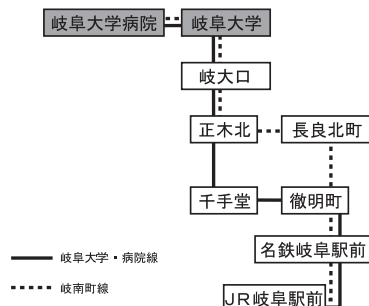
19. 試験場への案内

(1) 公共交通機関の案内（平成28年2月現在）

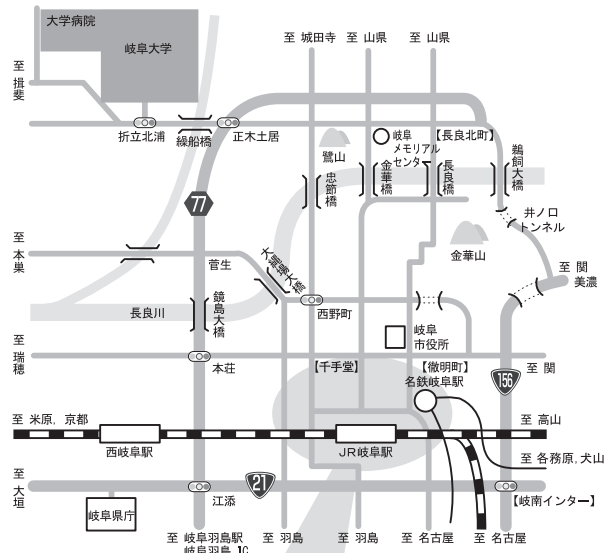
行先	路線名	J R 岐阜駅 乗車	名鉄岐阜駅 乗車	降車
岐阜大学病院	[C70] 岐阜大学・病院線 (西野町経由)	J R 岐阜駅前（北口） バスターミナル ⑨番乗り場	名鉄岐阜駅前（北進） ⑤番乗り場	岐阜大学
	[N45] 岐南町線 (長良北町経由)		名鉄岐阜駅前（北進） ④番乗り場	

- 所要時間は通常約30～40分ですが、市内の交通事情により大幅に上回ることがあるので注意してください。
- 乗り場や発車時刻などの詳細は、岐阜バスのホームページ等で事前に確認してください。

▼バス路線図(略図)



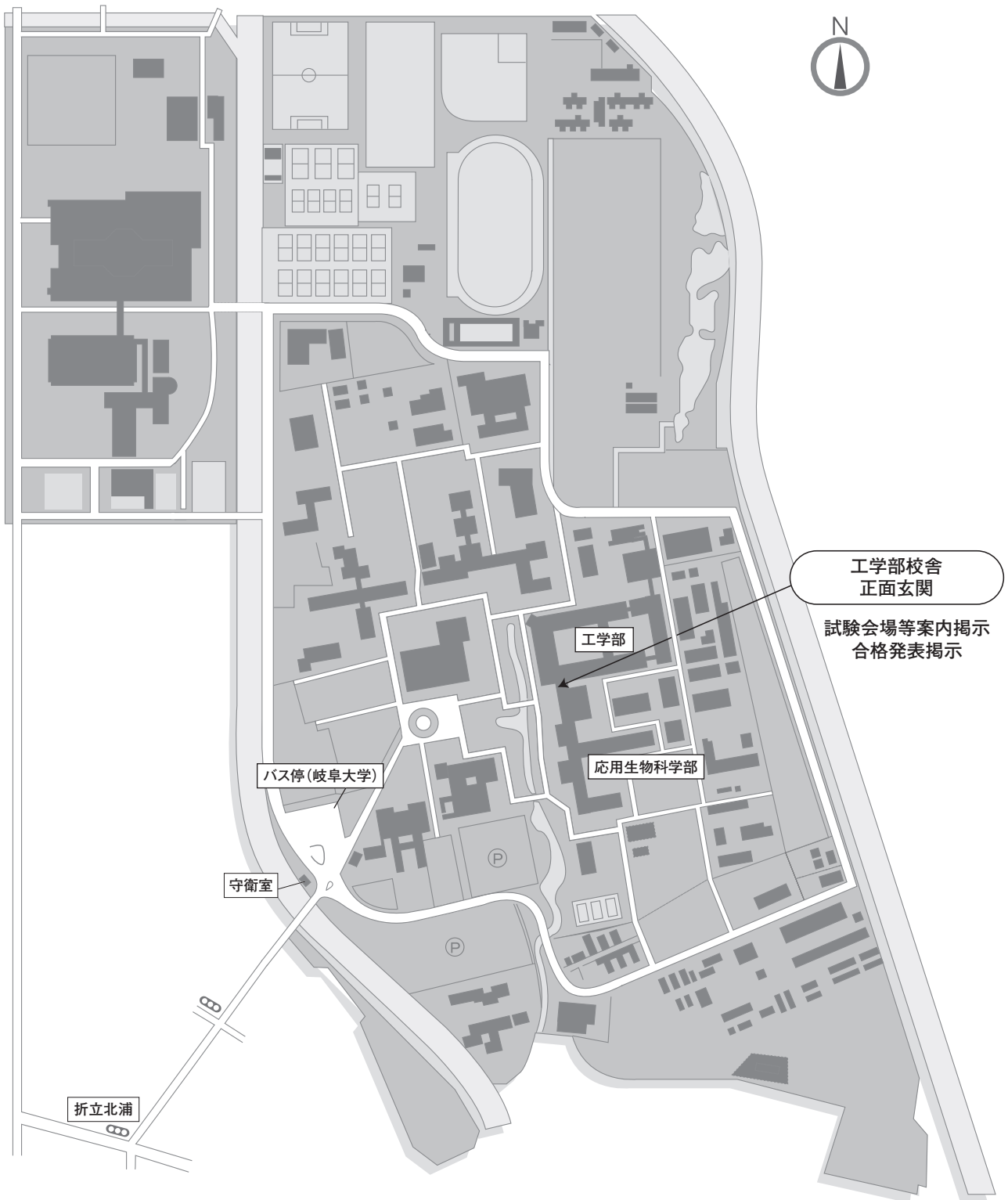
▼岐阜市内概略地図



▼JR岐阜駅前・名鉄岐阜駅前周辺バスのりば



(2) 岐阜大学構内案内図



国立大学法人

岐阜大学工学部入試係

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

T E L 058-293-2371/2372

F A X 058-293-2379